



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

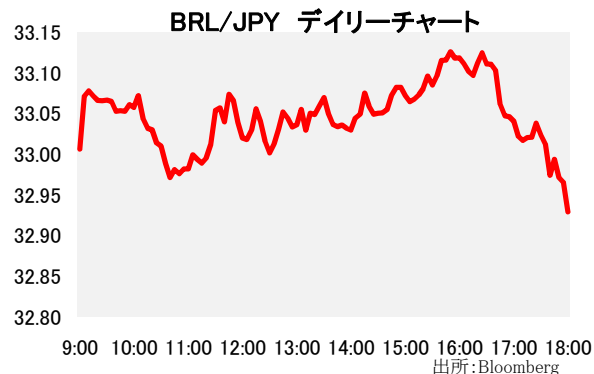
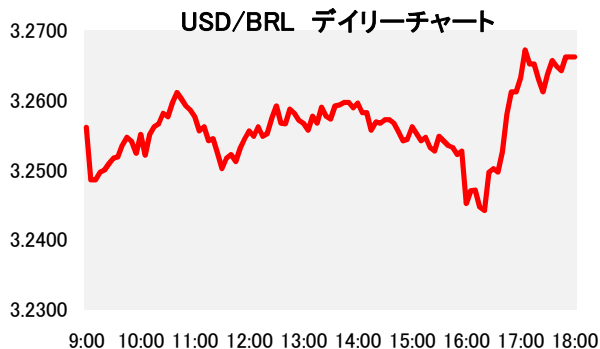
## 1. マーケット・レート

			2月15日	2月16日	2月19日	2月20日	2月21日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2310	3.2300	3.2330	3.2530	3.2660	+0.0130
	BRL/JPY	Spot	32.87	32.91	32.96	32.97	32.93	-0.04
	EUR/USD	Spot	1.2504	1.2413	1.2406	1.2336	1.2295	-0.0041
	USD/JPY	Spot	106.21	106.34	106.59	107.25	107.63	+0.38
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.566	6.547	6.532	6.500	6.513	+0.013
	Future	1Year(p.a.)	6.792	6.733	6.723	6.687	6.677	-0.010
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.610	2.665	2.699	2.718	2.726	+0.007
	USD	1Year(p.a.)	3.003	3.006	3.057	3.068	3.068	u.c.
株式	Bovespa指数		84,290.56	84,524.56	84,728.88	85,803.94	86,051.81	247.87
CDS	CDS Brazil 5y		155.16	152.62	152.18	156.49	156.60	+0.11
商品	CRB指数		193.459	193.581	休場	193.670	194.174	+0.50

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
(米) MBA住宅ローン申請指数	--	-6.6%	-4.1%
(米) マーケット米国製造業PMI	55.5	55.9	55.5
(米) マーケット米国サービス業PMI	53.7	55.9	53.3
(米) マーケット米国コンポジットPMI	--	55.9	53.8
(米) 中古住宅販売件数	5.60m	5.38m	5.57m
(米) 中古住宅販売件数(前月比)	0.5%	-3.2%	-3.6%
(米) ブルムバーグ経済期待	--	54.5	52.5
(米) ブルムバーグ消費者信頼感	--	56.6	57.0



## 3. 要人コメント

メイレス伯財務相	年金改革法案は延期されただけで、無くなったわけではない
----------	-----------------------------

## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.2580で寄り付き、3.25台を中心に揉み合う展開が続いた。午後の米FOMC議事録の発表直後に日中高値3.2420を付けたが、議事録の内容を受けて追加利上げへの期待感から米国債利回りが上昇すると主要通貨に対してドルが上昇。レアルは取引終盤に日中安値3.2690まで下落し、結局3.2660でクローズした。
- 本日発表された1月米FOMCの議事録では、米経済の成長見通しが力強を増し、年内追加利上げを後押ししている見方が示された。
- ボベスパ指数は続伸。米株式市場が軟調推移したことを受けて上げ幅を縮小したが、前日に続いて過去最高値を更新した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。